

第3次新見市環境基本計画概要

計画の位置づけ

本計画は、本市の最上位計画である「第3次新見市総合計画」を、環境面から総合的かつ計画的に推進するための計画です。また、上位計画となる国の「第五次環境基本計画」や「岡山県環境基本計画（エコビジョン2040）」の内容を踏まえるとともに、本市の関連計画との整合を図りつつ、本市が推進する環境施策や、市民・事業者・市民団体の環境に配慮した取組に対して基本的な方向性を示す計画です。

計画の期間

本計画の計画期間は、令和5年度から令和14年度までの10年間とします。
ただし、今後の環境問題や環境を取り巻く社会情勢の変化等に対応していくため、中間年度である令和9年度を目処に計画の見直しを行います。

計画の対象範囲

本計画で対象とする環境の範囲は、以下に示すとおりです。

地球環境

- 省エネルギー
- 再生可能エネルギー
- 気候変動 等

自然環境

- 森林
- 農地
- 水辺
- 動植物
- 自然とのふれあい 等

資源循環

- ごみの3R
- ごみの適正処理 等

生活環境

- 大気汚染
- 水質汚濁
- 騒音・振動・悪臭
- 土壌・地下水汚染
- 有害化学物質
- 公園・緑地
- 景観
- 歴史・文化 等

環境学習・環境保全活動

- 環境学習
- 環境教育
- 環境保全活動 等

基本施策の展開

本計画では、上位計画である「第3次新見市総合計画」で掲げる、まちの将来像を環境面から実現するため、「地球環境」、「自然環境」、「資源循環」、「生活環境」、「環境学習・環境保全活動」の環境分野ごとに、5つの基本目標を掲げています。この5つの基本目標を柱として、以下に示す体系に沿って14の基本施策の展開を図っていくことで、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献していきます。

まちの将来像

基本目標

基本施策

人と地域が輝き
未来につながる
源流共生のまち・にいみ

基本目標1【地球環境】

ゼロカーボンシティの実現に挑戦するまち



基本施策1 省エネルギーの推進

- 公共施設の省エネルギー対策の推進
- 家庭・事業所の省エネルギー対策の促進
- 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換促進

省エネ性能



基本施策2 再生可能エネルギーの導入

- 公共施設への再生可能エネルギーの導入推進
- 家庭・事業所への再生可能エネルギーの導入促進
- 地域特性を活かした多様な再生可能エネルギーの導入検討



基本施策3 脱炭素型まちづくりの推進

- 公共交通機関の利用促進
- 次世代自動車の普及促進
- 二酸化炭素の吸収源対策の推進
- フロン類の排出抑制の推進



基本施策4 気候変動影響への適応

- 気候変動適応策の推進
- 気候変動影響に関する情報提供等



基本目標2【自然環境】

誇れる豊かな自然と人が共存できるまち



基本施策1 森林の保全

- 森林整備の推進
- 森林資源の利用促進



基本施策2 農地の保全

- 農地の適正管理
- 鳥獣被害防止対策の推進



基本施策3 水辺の保全

- 水辺の適正管理



基本施策4 生物多様性の保全

- 希少野生動植物の保護
- 外来生物対策の推進



基本目標3【資源循環】

環境負荷の少ない循環型社会への転換を
目指すまち



基本施策1 廃棄物の減量・資源化の推進

- ごみの排出抑制（リデュース）・再使用（リユース）の推進
- ごみの再生利用（リサイクル）の推進



基本施策2 廃棄物の適正処理の推進

- ごみの適正処理体制の構築
- 不法投棄防止対策の推進
- 環境美化の推進



基本目標4【生活環境】

地域の特色を活かした安全・安心で美しいまち



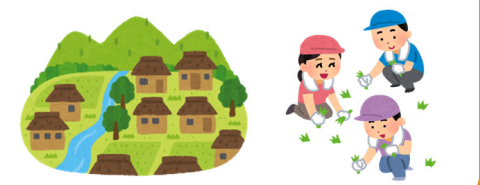
基本施策1 安全・安心な生活環境の保全

- 大気環境の保全
- 水環境の保全
- 騒音・振動・悪臭の防止
- 空き家等の適正管理



基本施策2 特色ある美しい生活環境の形成

- 景観の保全・継承
- 歴史・文化の保存・継承
- 公園・緑地の整備・保全



基本目標5【環境学習・環境保全活動】

みんなが環境を
考え行動するまち



基本施策1 環境学習・環境教育の推進

- 環境学習・環境教育の機会の充実
- 環境情報の充実



基本施策2 環境保全活動の推進

- 環境保全活動の活性化

